

平成28年度  
第6回碩田中学校区新設校開校準備委員会

日時：平成28年8月16日（火）

19:00～

場所：大分市教育センター・302研修室

I 開会のことば

II 委員長あいさつ

III 議事

- 1 第6回開校準備委員会までの経過報告（5分）
- 2 各専門部会からの報告・協議について（各部会20分）
- 3 その他（5分）

IV アドバイザーからの助言

V 閉会のことば

### Ⅲ 議事

#### 1 経過報告

(1) 第6回開校準備委員会までの経過報告

(2) 新設校の校名等について

#### 2 各専門部会からの報告・協議について

(1) 報告及び協議

① 学校部会

・制服について

・校章について

・校歌について

② 学校支援部会

・通学路について

・登下校時の見守り体制について

・PTA組織について

③ 施設部会

・工事の進捗状況について

・発注備品(案)について

・グラウンド整備事業(案)について

・地域連携室の活用方法について

(2) その他関連する事項の協議

#### 3 その他

(1) 第7回開校準備委員会の開催について

○ 11月15日(火) 19:00～

大分市教育センター・研修室302

○ 開催案内 10月上旬に発送予定

第6回 碩田中学校区新設校開校準備委員会

# 資料集

平成28年度 開校準備委員会・専門部会のスケジュール

	開校準備委員会 (研修室302)	専門部会		
		学校部会 (研修室202)	学校支援部会 (研修室302)	施設部会 (研修室201)
28年度				
4月		4/19 専門部会⑪	4/19 専門部会⑪	4/19 専門部会(地震対応で中止)
5月	5/10 第5回開校準備委員会 ←	委員会報告	委員会報告	委員会報告
		5/17 専門部会⑫ 18:00~	5/17 専門部会⑫	5/17 専門部会⑩
6月				
		6/28 専門部会⑬ (大会議室)	6/28 専門部会⑬	6/28 専門部会⑪ (研修室301)
7月				
		7/26 専門部会⑭	7/26 専門部会⑭	7/26 専門部会⑫
8月	8/16 第6回開校準備委員会 ←	委員会報告	委員会報告	委員会報告
		8/23 専門部会⑮	8/23 専門部会⑮	8/23 専門部会⑬
9月				
		9/27 専門部会⑯	9/27 専門部会⑯	9/27 専門部会⑭
10月				
		10/25 専門部会⑰	10/25 専門部会⑰	10/25 専門部会⑮
11月	11/15 第7回開校準備委員会 (研修室202) ←	委員会報告	委員会報告	委員会報告
		11/22 専門部会⑱	11/22 専門部会⑱ (大会議室)	11/22 専門部会⑯
12月				
		12/20 専門部会⑲	12/20 専門部会⑲	12/20 専門部会⑰
1月				
	1/24 第8回開校準備委員会 ←	委員会報告	委員会報告	委員会報告
2月				
3月				



# 学校教育法等の一部を改正する法律の概要

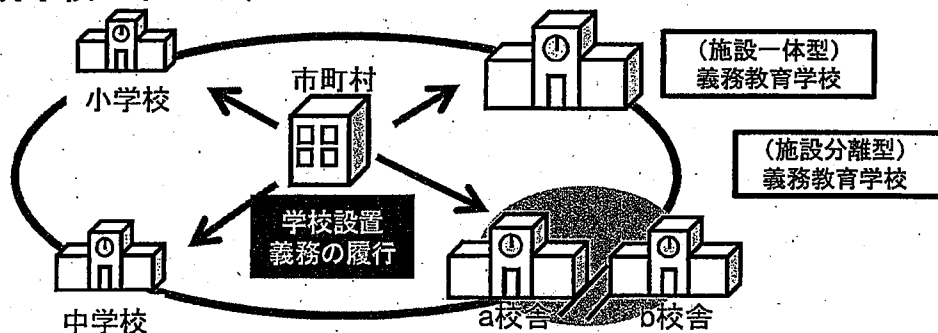
## 1. 法律の概要

### (1) 小中一貫教育を行う新たな学校の種類の制度化

- 趣旨・位置付け □ 学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、現行の小・中学校に加え、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校」を新たな学校の種類として規定(学校教育法第1条関係)
- 設置者・設置義務 □ 国公私いずれも設置が可能(学校教育法第2条関係)  
□ 市区町村には、公立小・中学校の設置義務があるが、義務教育学校の設置をもって設置義務の履行(学校教育法第38条関係)
- 目標・修業年限 □ 義務教育学校の目的:心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育について、基礎的なものから一貫して施すこと(学校教育法第49条の2関係)  
□ 9年(小学校・中学校の学習指導要領を準用するため、前期6年と後期3年の課程に区分)(学校教育法第49条の4及び第49条の5関係)
- 教職員関係 □ 市区町村立の義務教育学校の教職員給与は、国庫負担の対象(義務教育費国庫負担法第2条関係)  
□ 小学校と中学校の免許状の併有を原則(当分の間は例外あり)(教育職員免許法第3条及び附則第20項関係)
- 施設整備 □ 施設費国庫負担・補助の対象(小・中学校と同様に、義務教育学校の新築又は増築に要する経費の1/2を負担等)(義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第3条及び第12条関係)

※ 就学指定、教育課程の特例等については、政省令で規定する予定

(参考:義務教育学校のイメージ)



### (2) 高等学校等専攻科修了生の大学への編入学

- 学習者が、目的意識に応じて、自らの学びを柔軟に発展させることができるようにする等のため、修業年限2年以上その他の文部科学大臣が定める基準(※)を満たす高等学校等の専攻科を修了した者が大学に編入学できる制度を創設(学校教育法第58条の2関係)

※ 文部科学大臣が定める基準は、既に大学への編入学が認められている、専修学校専門課程と同等の基準(省令・告示で、修業年限、総授業時数、教員資格等を規定)とする予定

(参考:高等学校専攻科の概要)

- 入学資格 高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部の卒業生  
○ 設置校数: 138校 在籍生徒数: 8,333人(平成24年 文部科学省調べ)  
※ 分野としては看護に関する学科(76校、6,726人)が多い。

## 2. 施行期日

平成28年4月1日(施行前でも義務教育学校設置のための準備行為は可能)

## (参考) 小中一貫教育に関する制度の類型

	義務教育学校	小中一貫型小学校・中学校		
		中学校併設型小学校 小学校併設型中学校	中学校連携型小学校 小学校連携型中学校	
設置者	—	同一の設置者	異なる設置者	
修業年限	9年 (前期課程6年+後期課程3年)	小学校6年、中学校3年		
組織・運営	一人の校長、一つの教職員組織	それぞれの学校に校長、教職員組織		
		小学校と中学校における教育を一貫して実施するためにふさわしい運営の仕組みを整えることが要件 例) ① 関係校を一体的にマネジメントする組織を設け、学校間の総合調整を担う校長を定め、必要な権限を教育委員会から委任する ② 学校運営協議会を関係校に合同で設置し、一体的な教育課程の編成に関する基本的な方針を承認する手続を明確にする ③ 一体的なマネジメントを可能とする観点から、小学校と中学校の管理職を含め全教職員を併任させる	中学校併設型小学校と小学校併設型中学校を参考に、適切な運営体制を整備すること	
免許	原則小学校・中学校の両免許状を併有 ※ 当分の間は小学校免許状で前期課程、中学校免許状で後期課程の指導が可能	所属する学校の免許状を保有していること		
教育課程	・9年間の教育目標の設定 ・9年間の系統性・体系性に配慮がなされている教育課程の編成			
教育課程の特例	一貫教育に必要な独自教科の設定	○	○	○
	指導内容の入替え・移行	○	○	×
施設形態	施設一体型・施設隣接型・施設分離型			
設置基準	前期課程は小学校設置基準、後期課程は中学校設置基準を準用	小学校には小学校設置基準、中学校には中学校設置基準を適用		
標準規模	18学級以上27学級以下	小学校、中学校それぞれ12学級以上18学級以下		
通学距離	おおむね6km以内	小学校はおおむね4km以内、中学校はおおむね6km以内		
設置手続き	市町村の条例	市町村教育委員会の規則等		

# 平成28年度4月における義務教育学校の設置状況

■13都道府県 15市区町 22校

都道府県	学校名	小中一貫取組 開始年度	施設	区切り	教育課程の特例
北海道	斜里町立知床ウトロ学校	平成28	一体型	6-3	予定なし
北海道	中標津町立計根別(けねべつ)学園	平成27	一体型	6-3	検討中
岩手県	大槌町立大槌学園	平成27	一体型	4-3-2	一貫教科
山形県	新庄市立萩野学園	平成27	一体型	4-3-2	予定なし
茨城県	水戸市立国田義務教育学校	平成23	一体型	4-4-1	一貫教科、検討中
茨城県	つくば市立春日学園義務教育学校	平成24	一体型	4-3-2	一貫教科、検討中
千葉県	市川市立塩浜学園	平成27	隣接型	4-3-2	一貫教科
東京都	品川区立品川学園	平成18	一体型	4-3-2	一貫教科、中小前倒し、小内・中内入替え ※2
東京都	品川区立日野学園	平成18	一体型	4-3-2	一貫教科、中小前倒し、小内・中内入替え
東京都	品川区立伊藤学園	平成18	一体型	4-3-2	一貫教科、中小前倒し、小内・中内入替え
東京都	品川区立荏原平塚学園	平成18	一体型	4-3-2	一貫教科、中小前倒し、小内・中内入替え
東京都	品川区立八潮学園	平成18	一体型	4-3-2	一貫教科、中小前倒し、小内・中内入替え
東京都	品川区立豊葉の杜学園	平成18	一体型	4-3-2	一貫教科、中小前倒し、小内・中内入替え
神奈川県	横浜市立義務教育学校霧が丘学園※1	平成21	隣接型	6-3	検討中
石川県	珠洲市立宝立小中学校	平成24	一体型	4-3-2	一貫教科、中小前倒し
石川県	珠洲市立大谷小中学校	平成28	一体型	4-3-2	一貫教科、中小前倒し
長野県	信濃町立信濃小中学校	平成24	一体型	4-5	検討中
大阪府	守口市立さつき学園	平成26	一体型	6-3	検討中
兵庫県	神戸市立義務教育学校港島学園※1	平成26	隣接型	6-3	検討中
高知県	高知市立義務教育学校行川学園	平成23	一体型	4-3-2	検討中
高知県	高知市立義務教育学校土佐山学舎	平成27	一体型	4-3-2	一貫教科、検討中
佐賀県	大町町立小中一貫校大町ひじり学園	平成23	一体型	4-3-2	検討中

※1 政令指定都市

※2 中小前倒し:中学校段階の指導内容の小学校段階への前倒し移行、

小内・中内入替え:小学校段階・中学校段階における学年間の指導内容の後送り又は前倒し移行

## 学校部会 報告事項

## 1 制服について

(1) 碩田中学校区新設校制服製造業者について ※平成28年6月22日付け文書にて報告  
大分管公学生服株式会社に決定

## (2) 制服制作委員会について

- ①目的 新設校の制服の基本コンセプト等を踏まえ、新設校にふさわしい制服を制作する。
- ②組織 委員長：中島小PTA会長、副委員長：荷揚町小PTA会長、他保護者代表、開校準備室 計17名
- ③日程 9月末までに5回程度開催予定（第1回：7月4日、第2回：7月28日に開催済）
- ④内容 中後期冬服基本セット及び夏服基本セット、前期冬服基本セット及び夏服基本セットの仕様

## (3) 移行期間について

- 新5年生と新7年生は全員制服を購入することとし、移行期間は2年間とする。
- 前期から制服導入の場合は、新1年生は全員購入することとし、移行期間は3年間とする。
- ・平成29年度 8～9年生：現制服を着用 ※買い替える場合は、両方選択可
  - 7年生：新制服全員購入
  - 6年生：新制服希望購入 ※転出等を考慮
  - 5年生：新制服全員購入 ※中期進級

	9年生	8年生	7年生	6年生	5年生	4年生	3年生	2年生	1年生
平成29年度	現	現	新		新				(新)
平成30年度	現	新	新	新	新			(新)	(新)
平成31年度	新	新	新	新	新		(新)	(新)	(新)
平成32年度	新	新	新	新	新	(新)	(新)	(新)	(新)

※空欄は、希望購入

## (4) 前期の制服導入について

- 前期用制服基本セット見本が完成後、小学校3校に提示（9月予定）し、意見集約→学校部会で協議

2 校章について

(1) 校章案の選定

児童生徒から校章案（デザイン）を募集し、校章案と校章案に込めた思いや願いについて、学校部会で協議し、新設校にふさわしい校章案を選定及び制作する。

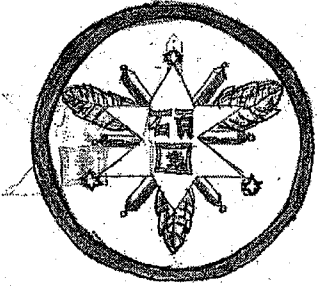
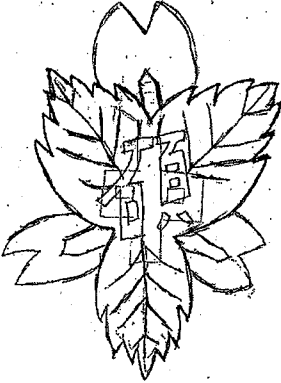
(2) 各学校での校章案の応募状況

○荷揚町小：32点 中島小：130点 住吉小：19点 碩田中：8点 合計189点

(3) 選定結果

○以下の3案を基に、校章案を制作する。

○案1と案2を基にデザイン化、また、案3をデザイン化し、検討を続ける。

案1	案2	案3
		
<p>○希望の光、絆の輪、どこへでもやさしく突き進む。 ○4校の校章をあわせた。</p>	<p>○英知・友情・団結を表現したペン3本と柏の葉3枚に、桜の花3枚を加えた。桜は、碩田学園の新生・卒業生として開花して欲しいという思いを表現した。</p>	<p>○碩田学園なので、「碩」を入れた。大きく「田」も入れた。</p>

(4) 今後の日程（予定）

- ①募集した校章案を業者へ委託し、制作する。
- ② 8月23日（火）第15回学校部会において、協議・修正
- ③ 9月27日（火）第16回学校部会において、協議・修正、または、可能であれば校章案を確定
- ④10月25日（火）第17回学校部会において、校章案を確定
- ⑤11月15日（火）第7回開校準備委員会において、校章案を報告

## 3 校歌について

## (1) 各校区の主な意見

- 荷揚町小 子どもたちに歌詞や言葉を募集し、新しい校歌を創る。
- 中島小 新しい校歌を創る。碩田中学校校歌は、第2校歌として取り扱ってはどうか。
- 住吉小 新設校なので、新しい校歌を創る。
- 碩田中 碩田中の校歌を残すことを強く希望する。  
伝統を重んじることが大切。校歌のつくりにも伝統がある。昔ながらの校歌は懐かしい。

## (2) 協議内容・意見等（抜粋）

<新設校には、新しい校歌を制作した方がよい。>

- ・1～9年生が集う新たな学園を考えると、新たな校歌がよい。
- ・碩田中校歌への思いをととても感じた。卒業した学校の校歌は大好きだが、それ以上の校歌を創ってほしい。
- ・これまでの校歌も大切にしながら、新しい校歌を制作した方がよい。
- ・8、9年生の思いもあるが、これから先を見たい。義務教育学校としてこれからの大分の教育のリーダーになる。今後は新たな校歌、未来志向的な校歌を創っていく。21世紀にふさわしい歌詞、曲で、4校が一つになる新しい碩田学園の校歌がふさわしい。
- ・これから新しい学校ができる。小中一貫教育校に行きたいから住居を探している人もいる。卒業生の思いもあるが、そうでない人もいる。新しい校歌を制作して欲しい。
- ・新しく歌い継がれていく校歌は、合唱など新たなイメージを入れて創作してほしい。

<新設校には、碩田中学校校歌を採用した方がよい。>

- ・3小学校の子どもたちは碩田中学校に進学する。義務教育学校に移行しても碩田という名のもとに巣立っていくことには変わりはない。これまで歌い継がれてきた碩田中の校歌を歌うことがふさわしい。
- ・昭和24年に校歌を当時の生徒たちが作詞・作曲した経緯があり、こうした校歌は全国的にも珍しい。生徒だけでなく、PTA委員会（教職員・総務会役員・PTA役員が出席する会議）等では、ピアノ伴奏の中、全員で合唱する。
- ・これからも世代を超えて受け継がれていくべき碩田校区の伝統は、学校名、校舎、制服が変わっていく状況下では、校歌の中にある意志ではないかと考える。
- ・今までは校歌を共有することで世代を超えて交流してきたコミュニティが碩田学園世代と隔たりが出てくるのではないかと。学園世代とも校歌を共有することで繋がり、一緒に世代を超えて肩を組んで校歌を歌う光景をこれからも願いたい。

<その他>

- ・碩田中校歌の歌詞を残して、曲を変えてはどうか。
- ・碩田中校歌をアレンジするのは、校歌に失礼。このままを大切にすべき。
- ・碩田中校歌への強い思いが感じられた。<新設校には、新しい校歌を制作した方がよい。>

## (3) 協議結果

- 新設校の校歌は、新しい校歌を制作

## (4) 今後の日程（予定） ※現在、協議中

- ①業者等へ制作依頼 ※子どもたちから歌詞や言葉を募集
- ②学校部会で進捗状況を把握
- ③11月15日（火）第7回開校準備委員会において進捗状況を報告
- ④学校部会で進捗状況等を把握
- ⑤1月24日（火）第8回開校準備委員会において報告、決定

## 学 校 支 援 部 会

### 1. 通学路について

○大在大分港線の地下道（中島1号・2号）の改善計画についての説明会を実施しました。  
 その中で大分土木事務所より下記の改善内容の説明がありました。

- ・中島1号地下道（中島十条）
  - 非常用警報設備の設置（防犯ブザー・回転灯・説明版の設置）、
  - LED照明への更新
  - 歩道の車道側にガードレール設置
  - 壁面等塗装塗替え
  - ひび割れ補修と断面修復
- ・中島2号地下道（中島西ホンダ北側）
  - 非常用警報設備の改良（回転灯・説明版の設置）
  - 出入り口の安全対策（透明ガラスへの更新、衝突防止柵の設置）
  - 排水対策
  - LED照明への更新
  - 角型ミラーへの更新
  - 壁面等塗装塗替え
  - ひび割れ補修と断面修復

工期については、8月までに点検・調査等を行い、10月より翌年(平成29年)3月の間となります。工事の期間中は誘導員を配置する予定です。

※詳細については別紙資料参照

### 2. 登下校時の見守り体制について

○登下校の見守り活動については現在の校区ごとの取り組みを継続することになりました。  
 各校区の現在の取り組みは別紙のとおりです。  
 取り組みを継続することによる問題点を出し合い、その解決策について協議しました。

	問題点等	解決策や方向性
1	通学路のつなぎ目（校区の境）の安全対策をどうするか。	それぞれのルートを通学する児童・生徒の人数が把握できると対応しやすくなる。早めに通学路を提示し学校でルート調査を行う。それをもとに協議する。
2	見守り人数の増加や実施時間帯の変更をしなくてはならない。	見守り活動参加者の追加募集等、増員の方法を検討する。実施時間帯についてはつなぎ目（校区の境）の対応も含めて協議する。
3	保護者の取り組み方法が校区ごとで違いがある。	P T Aの組織づくりと関わってくるが、当番制の校区については今後のあり方（取り組み方）を協議する。

4	40m道路（大在大分港線）の横断について、自転車等との接触事故が心配される。	登校時間帯の高校生等の自転車の往来の状況把握が必要である。その状況を見て学年別のルート設定や信号待ちの待機場所、見守りの人数等の安全対策を検討する。
5	学校と地域の新たな連絡体制が必要となる。3校区の窓口と学校の窓口を決めなくてはならない。	学校の窓口は教頭を中心に検討していく。地域については見守り体制を整理する中で窓口について協議する。
6	保護者への連絡方法はどうか。	一斉メール等、保護者に確実に伝わる方法を検討する。

### 3. PTA組織について

- 4校PTA合同検討会のこれまでの進捗状況等の報告が下記のとおりありました。
  - ・新設校PTA設立準備委員会を立ち上げ  
準備委員は各单位PTAで選出する。準備委員を29年度の役員という位置づけにはしない。
  - ・臨時PTA総会の実施  
4校PTA合同の臨時総会を12月3日（土）に予定している。この総会の開催目的は、規約、組織（体制）、会費、役員選出方法等の提案であり、そのための協議をPTA設立準備委員会で行っている。

### 4. 今後の協議の進め方について

- 登下校時の見守り体制については、共通の課題を出し合い校区ごとに意見集約を行い、共通理解を図りながら対策案等の体制づくりを進めていく。
- 新設校に対する地域の支援のあり方を協議し、学校を支援する体制づくりを検討していく。



登下校時の見守り体制について

		項目（内容）	荷揚町小校区	中島小校区	住吉小校区	碩田中
1	登校時	保護者の取組	PTAの専門部「安全パトロール部」で全保護者を対象に当番表を作成して実施している。	保護者に活動場所の希望をとり、当番制で行っている。活動場所は6カ所である。	当番を決めて実施している。また保護者のボランティアによる活動も実施されている。	教職員による登校指導
2		保護者の実施日	月に複数回	毎日	当番制については月に2回、ボランティアは毎日	
3		保護者の窓口	専門部及び学校（教頭）	PTA（社会部）	PTA	
4		地域の取組	民生委員は当番を決めて、自治会は自治委員全員で見守り活動を行っている。	補導員と地域住民のボランティアが行っている	学校に登録されているボランティア（31名）が実施している。	
5		地域の実施日	月に2回	毎日	毎日	
6		地域の窓口	学校（教頭）から民生委員や校区会長に子どもを通じてお知らせを行っている	なし	学校（教頭）	
7	下校時	保護者の取組	PTAの専門部「安全パトロール部」で実施している。	ファミリー下校として当番月の火・水曜（1～3年の保護者）、校区パトロールとして当番週の参加できる日（4～6年の保護者） 青少協との活動として木・金曜と夜のパトロール	当番を決めて実施している。また保護者のボランティアによる活動も実施されている。	教職員による下校指導（年数回）
8		保護者の実施日	月に複数回（水曜日）	上記	当番制については月に2回、ボランティアは毎日	
9		保護者の窓口	専門部及び学校（教頭）	PTA（社会部）	PTA	
10		地域の取組	城崎町老人会が見守り活動を実施している。	青少協の活動として自分の地域で自治委員、民生児童委員、老人会ボランティアが行っている。	老人会のボランティアが取り組んでいる。	
11		地域の実施日	毎月第2・4水曜日	毎週木曜（民生委員、自治委員） 毎週金曜（老人会ボランティア）	毎日	
12		地域の窓口	学校（教頭）	青少協、学校（教頭）	老人会と学校	

○碩田中学校区新設校の経緯

- ・碩田中学校区には、荷揚町小学校、中島小学校、住吉小学校の3校があり、各小学校は半径2km以内と隣接している。
- ・荷揚町小学校、住吉小学校の校舎は建築から50年を超えており、また、住吉小学校は児童数が少なく、大分市は適正配置を検討。
- ・荷揚町小学校、中島小学校、住吉小学校の3校を統合し新設校を建設し、碩田中学校と小中一貫教育校の創設
- ・開校準備委員会や専門部会を設置し通学路などを検討
- ・平成27年度から校舎建設に着手
- ・平成29年4月開校予定

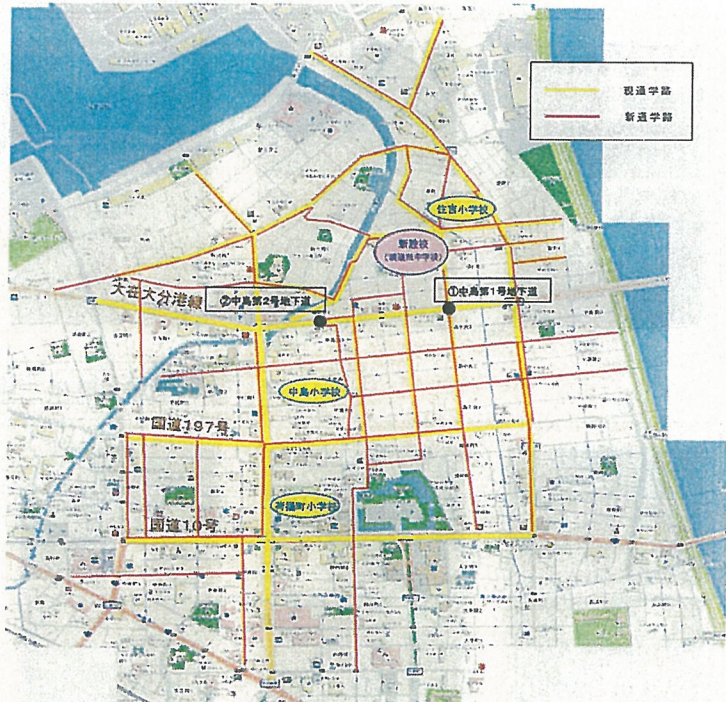
○大在大分港線を横断する児童数

現在 約160名 ⇒ 開校後 約400名

○路線：大在大分港線

○要望内容

中島第1・2号地下道 防犯・交通安全対策など



## 課題の整理 合同点検の振り返り①

場 所	要 望 項 目	合同点検時の保護者、地元意見 (H27.10.19)
①中島第1号地下道 (中島十条)	①非常時警報設備の設置 ・ブザーもなく、中で何が起きているか、全く見えない ・緊急時の連絡先明示 ・よく目立つように防犯ブザー・防犯カメラをつける。	・監視モニターの設置 ・夏に生活している人や酔っ払いが寝ている。酔っ払いが寝ている。 ・110番しても直ぐに来てくれなかった ・異常に気がつかない。 ・大分銀行やマクドナルドなど人がいる所で365日見えるように。
	②蛍光灯をLEDに変更 ・入口は大きめのLEDに	・暗い
	③南側の市道方向出口の改良(現地追加要望)	・間口が狭く危険、通行出来ないように。
②中島第2号地下道 (中島西ホンダ北側)	①非常時警報設備の改良 ・非常ベルが目立つようにする。 ・非常時の対応を明示して周囲の人がわかるようにする。 ・緊急時の連絡先明示	・押しボタンが高い、数が少ない(既設2箇所)、説明板がない ・異常に気がつかない。
	②出入口の安全対策 ・出入口の自転車との衝突防止	・西方向からの自転車と地下道を出る児童が衝突する恐れがある ・出口に柵を設置、ガラスを透明、自転車速度を下げる対策などがある ・カーブミラーを見やすく
	③排水対策	・水溜まりができる。しずくが落ちる。湿気がある。水の音がして怖い。
	④その他(現地追加要望)	・暗い ・雨の時に階段が滑る ・カーブミラーを見やすく ・防犯カメラの設置(ダミーでも可) ・地下道名板の設置



①中島第1号地下道

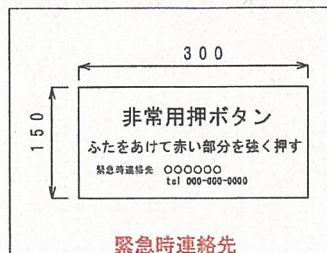
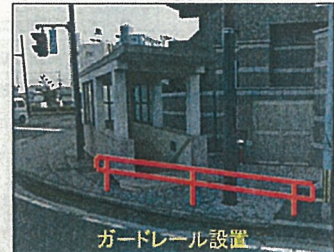


②中島第2号地下道



中島第1地下道改善計画

要望項目	改善策(案)
①非常時警報設備の設置 ・ブザーもなく、中で何が起きているか、全く見えない ・緊急時の連絡先明示 ・よく目立つように防犯ブザー・防犯カメラをつける。	⇒ 防犯ブザー、回転灯、説明板の設置 ⇒ 緊急連絡先を押しボタン等の説明板に明示 ⇒ 道路管理者では対応困難（県警本部にて補助制度あり）
②蛍光灯をLEDに変更 ・入口は大きめのLEDに	⇒ LED照明に更新
③南側の市道方向出口の改良(現地追加要望)	⇒ ガードレールの設置





# 中島第2地下道改善計画

【大分土木事務所】

P. 5

要望項目	改善策(案)
①非常用時警報設備の改良 ・非常ベルが目立つようにする。 ・非常時の対応を明示して周囲の人がわかるようにする。 ・緊急時の連絡先明示	⇒ 回転灯、説明板の設置 (既設に防犯ブザー有り) ⇒ 緊急連絡先を押しボタン等の説明板に明示
②出入口の安全対策 ・出入口の自転車との衝突防止	⇒ 横断防止策の設置、透明な窓ガラスに更新 注意喚起の看板を設置
③排水対策 ・水溜まりができる。しずくが落ちる。湿気がある。 ・水の音がして怖い。	⇒ 漏水対策を実施(止水用注入材の充填など) ⇒ 排水管対策を実施(ポンプ室排水管の改良)
④その他(現地追加要望) ・暗い ・雨の時に階段が滑る ・カーブミラーを見やすく ・地下道名板の設置 ・防犯カメラの設置(ダミーでも可)	⇒ LED照明に更新 ⇒ 滑り止めテープを設置 ⇒ 角形ミラーに更新 ⇒ 名板を設置 ⇒ 道路管理者では対応困難 (県警本部にて補助制度あり)



滑り止めテープ

角形カーブミラー

横断防止柵

透明な窓ガラス+注意板

# 中島第1・2号地下道補修計画

【大分土木事務所】

P. 6

損傷状況	補修対策(案)
①本体 ・ひび割れ、うき	⇒ 断面修復、ひび割れ補修、塗装塗替え
②入口(上屋) ・うき、ひび割れ、帯水	⇒ 排水勾配コンクリート打換え、防水層設置、断面修復、塗装塗替え
③階段部 ・うき、剥がれ	⇒ 塗装塗替え、断面修復

【中島第1号地下道】 昭和46年完成、45年経過



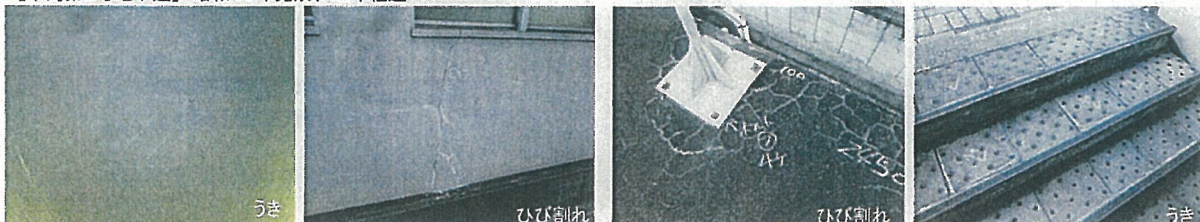
ひび割れ

帯水

うき

剥がれ

【中島第2号地下道】 昭和49年完成、42年経過



うき

ひび割れ

ひび割れ

うき



## 施設部会

### 1. 工事の進捗状況について

- 校舎は、鉄骨工事が完了し、1階から順に床を作っています。
- アリーナ棟は、2階大小のアリーナの柱を作っています。
- 両棟ともに、仮設足場が建物の周囲に設置され始めました。
- 工事の進捗は、いずれの場所においても順調に進んでいます。



進捗状況写真

### 2. 発注備品（案）について

- アトリウム・ランチルーム・オープンスペースの各部屋における備品については、第3回施設部会より計6回議論を重ね、第11回施設部会において、事務局から具体的な発注備品（案）の提案を行い、より有効な活用方法や可能性について協議した結果、委員からの承認を受け、別紙資料の案となりましたので報告いたします。

### 3. グラウンド整備事業（案）について

- 大・小のグラウンド整備設計（案）については、第11回施設部会において事務局から提案を行い、委員からの様々な意見を取り入れた結果、委員からの概ねの承認を受け、別紙資料の案となりましたので報告いたします。

### 4. 地域連携室の活用方法について

- 学校支援部会において、地域連携室の運営／利用面での参考として頂くことを前提に、施設部会では、他校における地域連携室の活用方法の提案を行い、委員の方々に活用方法の把握をして頂きました。
- 今後は、学校支援部会と連携しながら、別紙資料事項を引継ぐこととし、施設部会としての協議を終結することといたしました。



# 碩田中学校区新設校建設工事スケジュール

# 進捗状況写真

スケジュール	平成27年度			平成28年度																
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>安全折願祭</span> <span>内覧会</span> </div>																				
<b>校舎棟</b>																				
仮設・準備工事	[Bar from 8 to 9]																			
杭・土工事	[Bar from 10 to 12]																			
地下躯体工事	[Bar from 12 to 14]																			
地上躯体工事	[Bar from 14 to 18]																			
外装仕上工事	[Bar from 18 to 22]																			
内装仕上工事	[Bar from 18 to 22]																			
設備工事	[Bar from 12 to 22]																			
諸官庁検査	[Bar at 22]																			
<b>アリーナ棟</b>																				
仮設・準備工事	[Bar from 8 to 9]																			
杭・土工事	[Bar from 10 to 12]																			
地下躯体工事	[Bar from 12 to 14]																			
地上躯体工事	[Bar from 14 to 18]																			
外装仕上工事	[Bar from 18 to 22]																			
内装仕上工事	[Bar from 18 to 22]																			
設備工事	[Bar from 12 to 22]																			
諸官庁検査	[Bar at 22]																			
進捗率 (%)	予定	0	1	4	7	10	12	14	19	24	27	35	41	50	60	76	85	93	99	100
	実施	0	1	3	7	9	13	17	22	28	36	44	51							

平成29年4月 開校

平成27年11月  
杭工事

1



平成27年12月  
土工事

2



平成28年1月  
土工事

3



平成28年2月  
地下躯体工事

4



平成28年3月  
校舎棟: 地下・地上躯体工事  
アリーナ棟: 地下躯体工事

5



平成28年4月  
校舎棟: 地下・地上躯体工事  
アリーナ棟: 地下躯体工事

6



平成28年5月  
校舎棟: 地上躯体工事  
アリーナ棟: 地上躯体工事

7



平成28年6月  
校舎棟: 地上躯体工事  
アリーナ棟: 地上躯体工事

8



平成28年7月  
校舎棟: 地上躯体・外装仕上工事  
アリーナ棟: 地上躯体工事

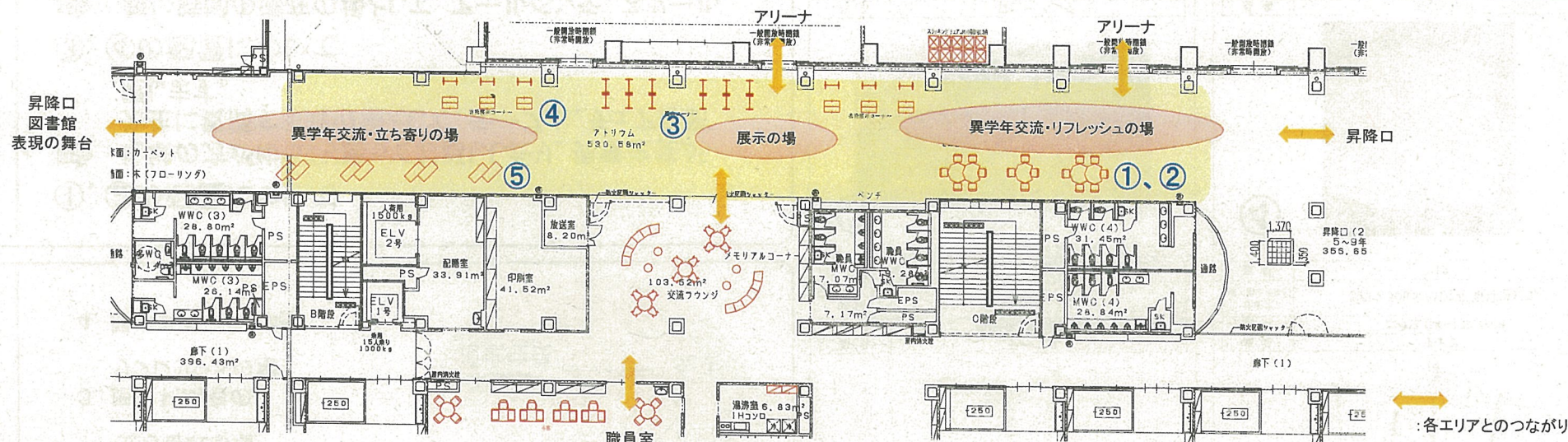
9





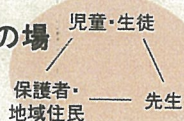
# 2階 アトリウム

発注備品(案)について



## ★活用の仕方★

1. 異学年交流の場
2. 保護者・地域住民が立ち寄れる場
3. 施設利用者のリフレッシュの場
4. 展示スペースの場



①



品名	テーブル
型式	プラス OE-121HM-64C
サイズ (幅×奥行×高さ)	Φ1,200×640
数量	5

②



品名	チェア
型式	アイリスチトセ エコールC05-3B
サイズ (幅×奥行×高さ)	484×434×777(座面高さ340)
数量	16

③



品名	キャンパスボード
型式	コクヨ CAK-1215J
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,260×630×1,500
数量	18

## ★コンセプト★

### ①、②【テーブル・チェア】

➡ テーブルとチェアを設け、職員室の側を学習スペースとして活用します。なお、テーブルは連結しやすく、レイアウトの自由度が高まります。

### ③、④【ボード・移動式書架】

➡ 児童生徒の作品等をキャンパスボードに展示。また、お勧めの本を移動式書架にディスプレイする等、展示スペースとして活用します。

### ⑤【ベンチ】

➡ ユニークな形のロビーベンチを設置し、空間に安らぎを与えます。

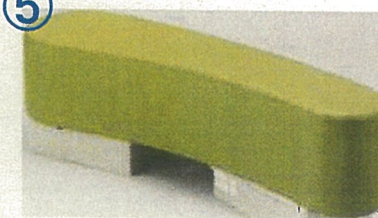


④



品名	移動式書架
型式	オカムラ 93WBBF-ZA75
サイズ (幅×奥行×高さ)	900×655×1,013
数量	6

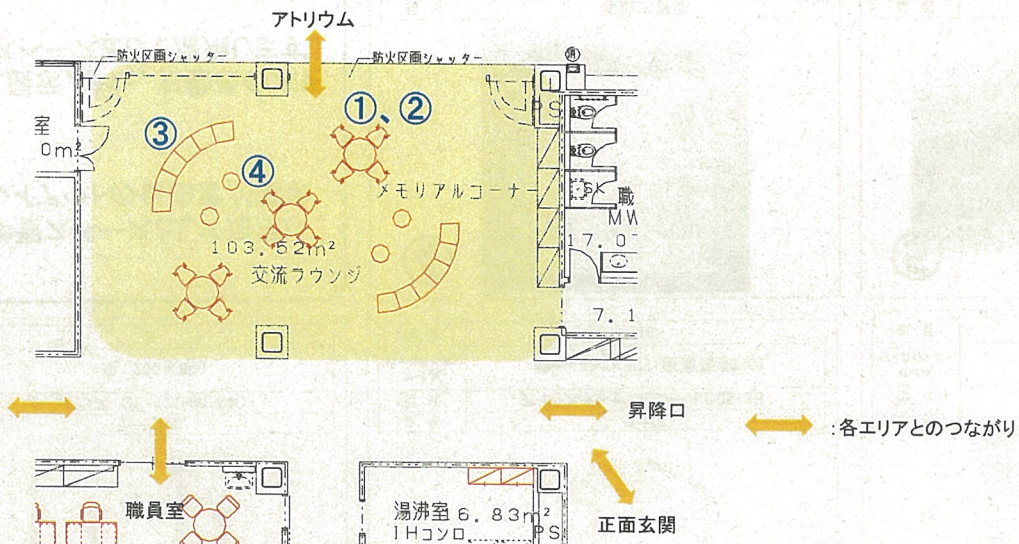
⑤



品名	ロビーベンチ
型式	プラス LS-51LN
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,500×450×380
数量	8

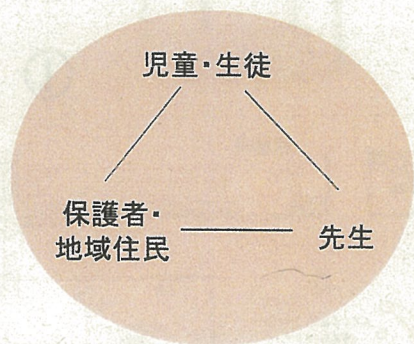


## 2階 交流ラウンジ



### ★活用の仕方★

1. 異学年交流の場
2. 保護者・地域住民が立ち寄れる場
3. 施設利用者のリフレッシュの場
4. 展示スペースの場



### ★コンセプト★

#### ①、②の配置について

⇒ 地域の方がゆっくり座ってお話したり、児童生徒が先生に質問する時の場として、テーブル、チェアを配置します。

#### ③、④の配置について

⇒ 短い時間の滞在の場として、アールベンチ、スツールを配置します。

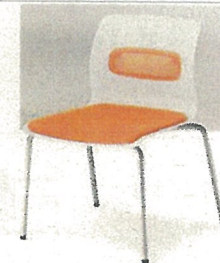


①



品名	テーブル
型式	ウチダ 6-168-3151
サイズ (幅×奥行×高さ)	Φ900×720
数量	3

②



品名	チェア
型式	コクヨ CK-770JY08
サイズ (幅×奥行×高さ)	525×505×810(座面高さ430)
数量	12

③



品名	ロビーベンチ
型式	プラス LS-51LN
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,500×450×380
数量	4

④

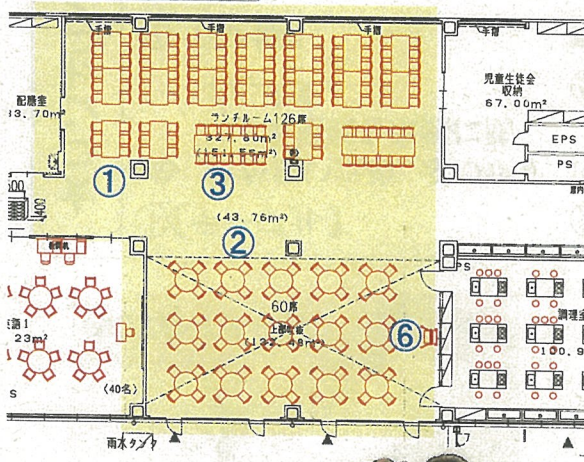


品名	スツール
型式	プラス LS-55LN
サイズ (幅×奥行×高さ)	Φ450×380
数量	4

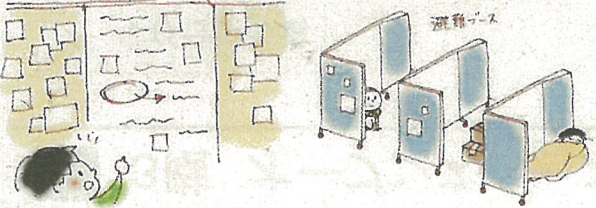
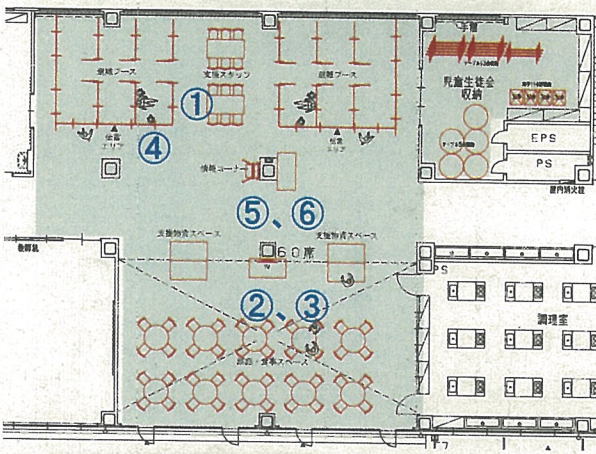


# 3階 ランチルーム

## 1. 通常利用



## 2. 災害時利用



★コンセプト★

### ①【テーブル】

→ 天板を折りたたみできるため、収納時にスペースを取りません。また、キャスター付であるため、容易に移動できます。

### ②【テーブル】

→ キャスター付であるため、容易に移動できます。

### ③【チェア】

→ 清掃時にチェアを天板に掛けることができます。また、スタッキング可能で収納の際にスペースを取りません。

### ④【パネル】

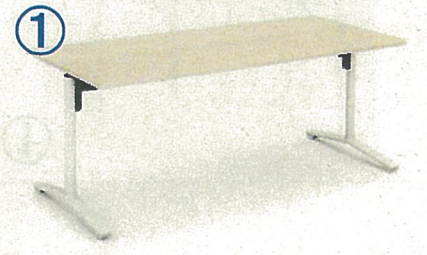
→ パネルは軽量なため、連結・解体が容易です。また、キャスター付安定脚によりレイアウト変更が簡単です。

### ⑤【シンプルスクリン】

→ ピンが刺せるため、掲示物を貼付でき、キャスター付安定脚によりレイアウト変更が簡単です。

### ⑥【パーテーションホワイトボード】

→ 児童が使いやすいよう、身長に合わせた高さとなっています。また、キャスターが付属しているため、レイアウト変更が簡単です。



品名	テーブル
型式	ココヨ MT-LF188M10
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,800×800×700
数量	25



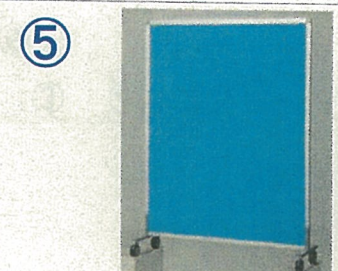
品名	テーブル
型式	オカムラ 93N1CC-MK39
サイズ (幅×奥行×高さ)	Φ1,200×720
数量	15



品名	チェア
型式	アイリステッセ CEM850
サイズ (幅×奥行×高さ)	475×428×660(座面高さ420)
数量	200



品名	パネル
型式	ジョイントテックス EP-3S18YG
サイズ (幅×奥行×高さ)	3,000×500×1,845
数量	20



品名	シンプルスクリン
型式	ジョイントテックス RFSCR-BLWCA
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,216×400×1,616
数量	4

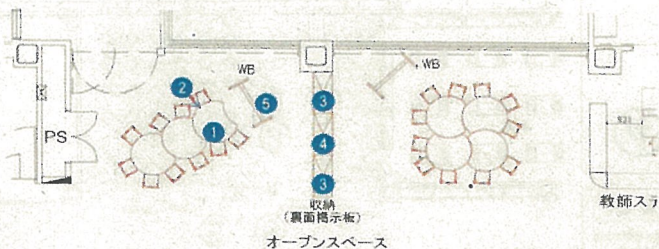


品名	パーテーションホワイトボード
型式	プラス VSC-1217K
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,270×534×1,760
数量	4

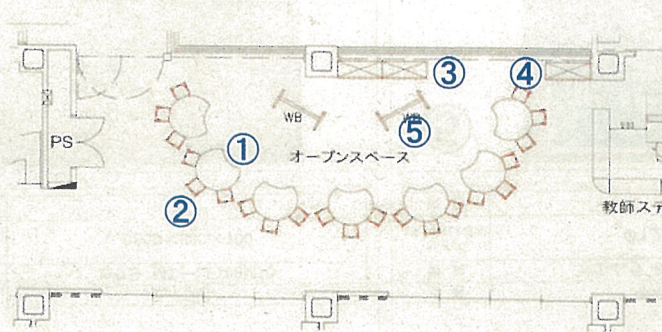


# 3階 オープンスペース(3・4年生)

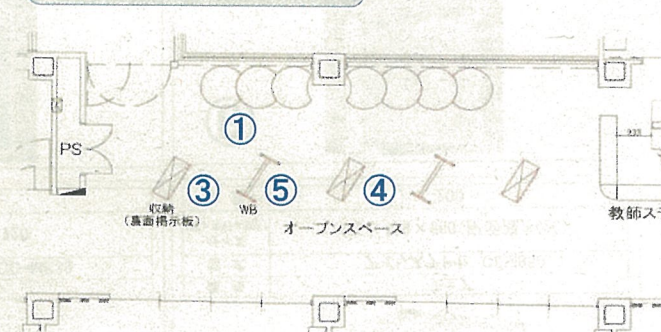
## 学び合いの場



## 発表会の場



## 展示の場



①



品名	テーブル
型式	プラス OE-121HM-58C
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×1,057×580
数量	7台×2カ所

②



品名	スクールチェア
型式	ライオン事務器 No628S-3
サイズ (幅×奥行×高さ)	437×411×658 (座面高さ350)
数量	21脚×2カ所

③



品名	多目的棚
型式	アイリスチトセ YPR-03
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×450×1,200
数量	2台×2カ所

★  
コン  
セ  
プ  
ト  
★

### ①【テーブル】

⇒ 角が無いので、ぶつかりによる怪我を未然に防止します。

### ③、④【棚】

⇒ キャスターが付属しているため、レイアウト変更が簡単です。

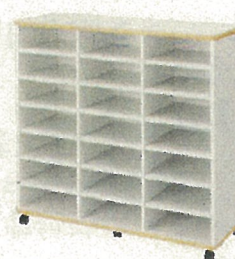
### ②【スクールチェア】

⇒ 3～4年生が着座しやすい座面高さとしています。

### ⑤【ホワイトボード】

⇒ 児童が使いやすいよう、身長に合わせた高さとなっています。また、キャスターが付属しているため、レイアウト変更が簡単です。

④



品名	プリント棚
型式	プラス OE-105PC-P
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×480×1,050
数量	1台×2カ所

⑤

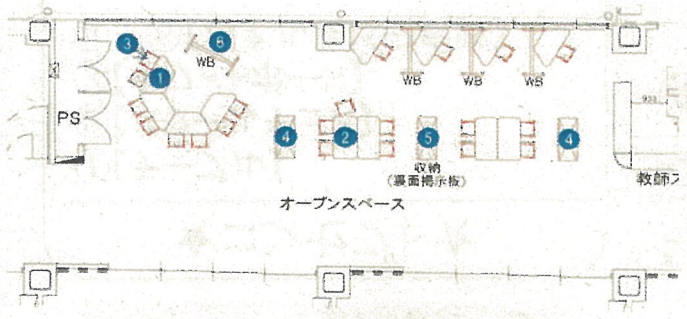


品名	ホワイトボード
型式	コクヨ SN-LP151W
サイズ (幅×奥行×高さ)	910×600×1,500
数量	2台×2カ所

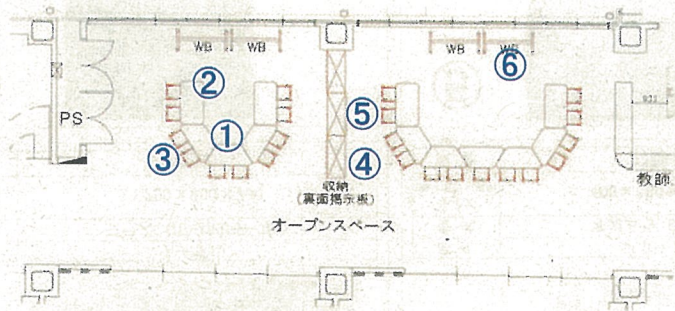


# 4・5階 オープンスペース(5～7年生)

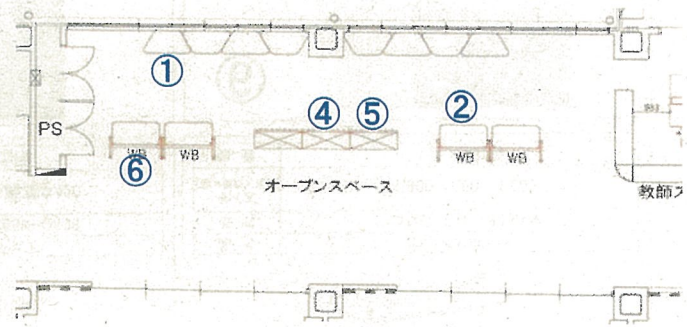
## 多目的の場



## 発表会の場



## 展示の場



### ★コンセプト★

#### ①、②【テーブル】

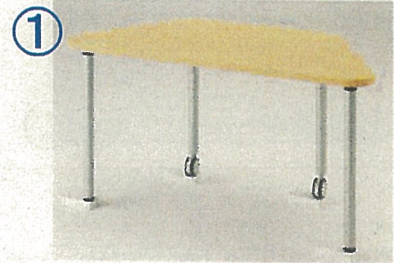
⇒ 片面にキャスターが付属しているため、児童生徒がレイアウトを簡単に変更できます。

#### ③【スクールチェア】

⇒ スタッキングできるため、収納の省スペース化に役立ちます。

#### ④、⑤、⑥【棚、ホワイトボード】

⇒ 棚、ホワイトボードともキャスターが付属しているため、児童生徒が簡単にレイアウトを変更でき、個別学習の際には、仕切り等としても活用可能です。



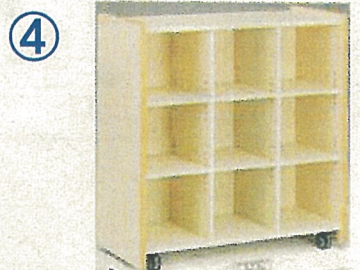
品名	テーブル
型式	プラス OE-126HD-64C
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×600×640
数量	8台×4カ所



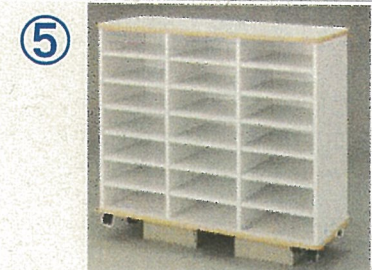
品名	テーブル
型式	オカムラ V3TC-MK37
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×600×700
数量	4台×4カ所



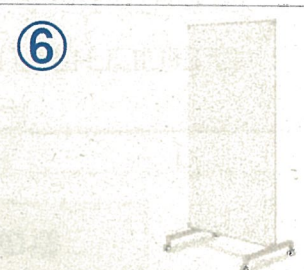
品名	スクールチェア
型式	ライオン事務器 No628S-4
サイズ (幅×奥行×高さ)	440×424×720(座面高さ390)
数量	21脚×4カ所



品名	多目的棚
型式	アイリスチトセ YPR-03
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×450×1,200
数量	2台×4カ所



品名	プリント棚
型式	プラス OE-105PC-P
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×480×1,050
数量	4台×4カ所

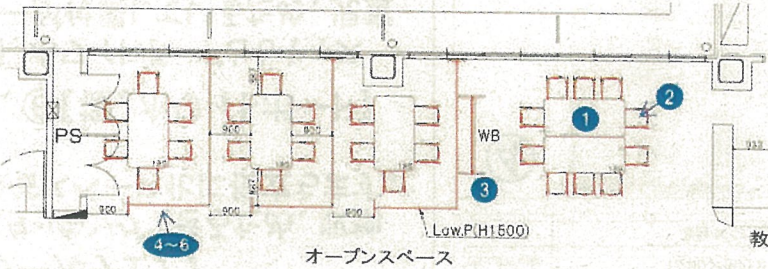


品名	ホワイトボード
型式	コクヨ SN-LP151W
サイズ (幅×奥行×高さ)	910×600×1,500
数量	4台×4カ所

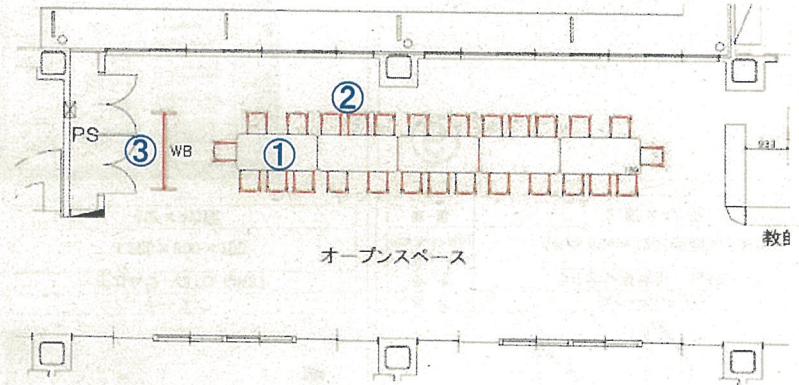


# 6階 オープンスペース(8・9年生)

## 個別学習の場



## 発表会の場

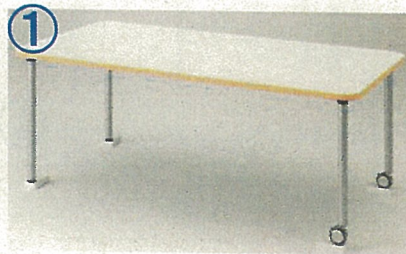


使い方イメージ

### ★コンセプト★

- ①【テーブル】
- ②【スクールチェア】
- ③【ホワイトボード】
- ④～⑥【パネル及び安定脚】

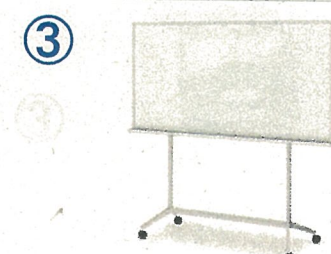
➡ グループ学習や進路相談の機会が増える8～9年生用として、テーブル、チェア、ホワイトボードのほか、キャスター付のパネルを採用することで、独立性を高めた空間とします。



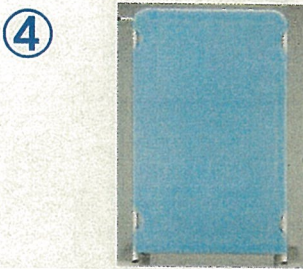
品名	テーブル
型式	プラス OE-189HR-70C
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×900×700
数量	5台×2カ所



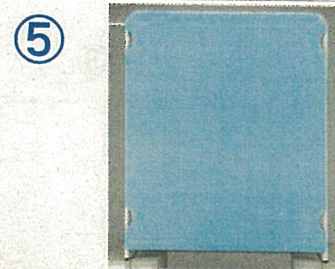
品名	スクールチェア
型式	オカムラ 93C65K-G498
サイズ (幅×奥行×高さ)	400×380×座面高さ420
数量	27脚×2カ所



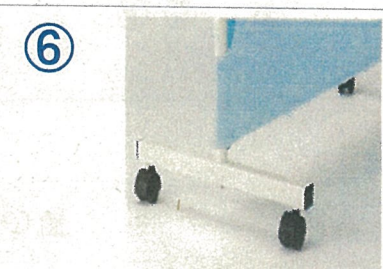
品名	ホワイトボード
型式	コクヨ BB-K836WN
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,800×600×1,800
数量	1台×2カ所



品名	パネル
型式	ジョインテックス EP-1509LBL
サイズ (幅×奥行×高さ)	900×26×1,500
数量	6台×2カ所



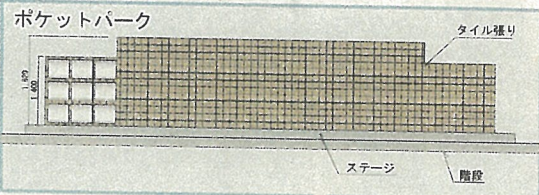
品名	パネル
型式	ジョインテックス EP-1512LBL
サイズ (幅×奥行×高さ)	1,200×26×1,500
数量	9台×2カ所



品名	キャスター付安定脚
型式	ジョインテックス EP-FK
サイズ (幅×奥行×高さ)	28×410×82
数量	6個×2カ所



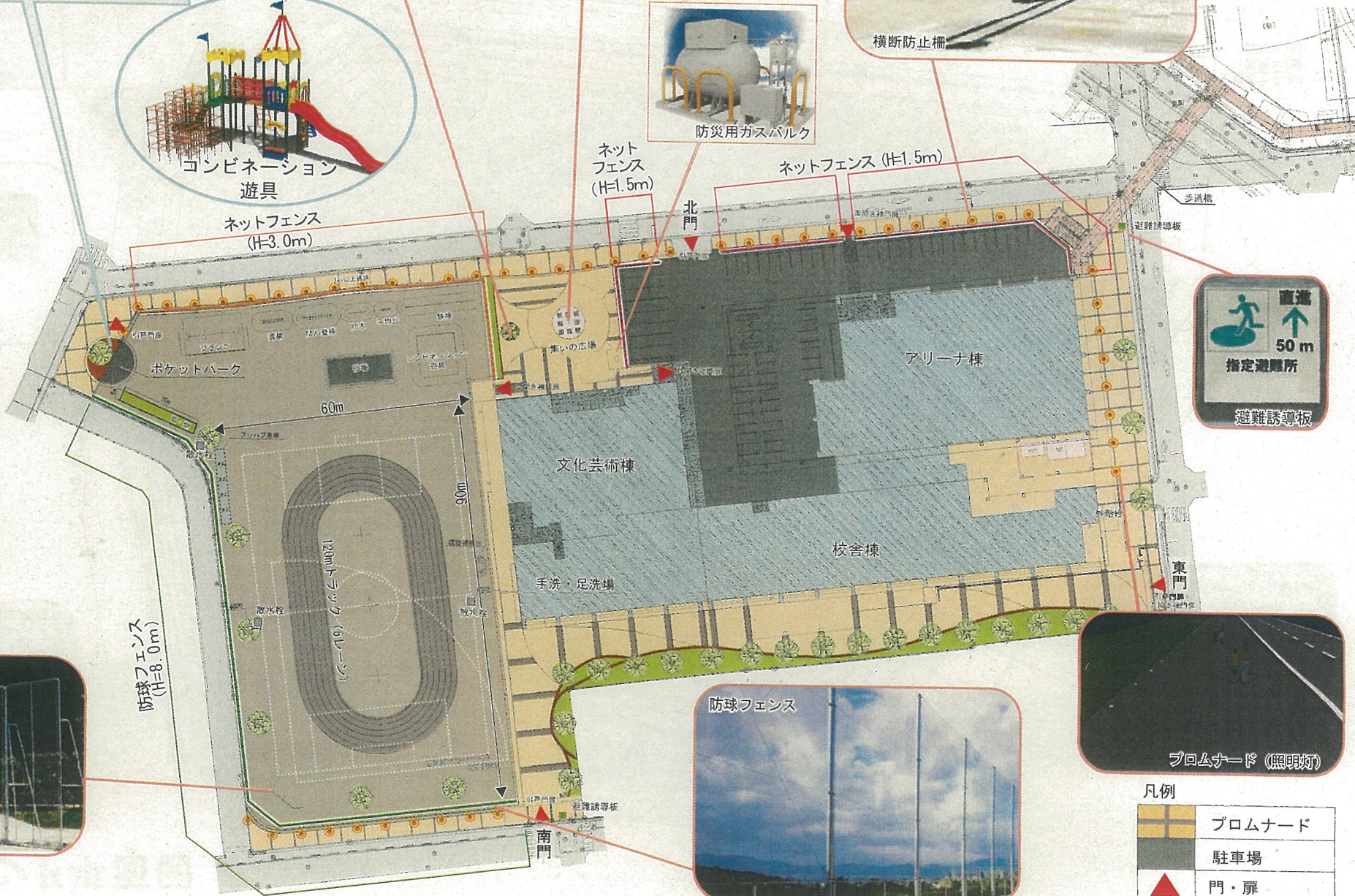
# 小グラウンド平面図



ネットフェンス (H=3.0m)

ネットフェンス (H=1.5m)

ネットフェンス (H=1.5m)



防球フェンス (H=8.0m)



凡例

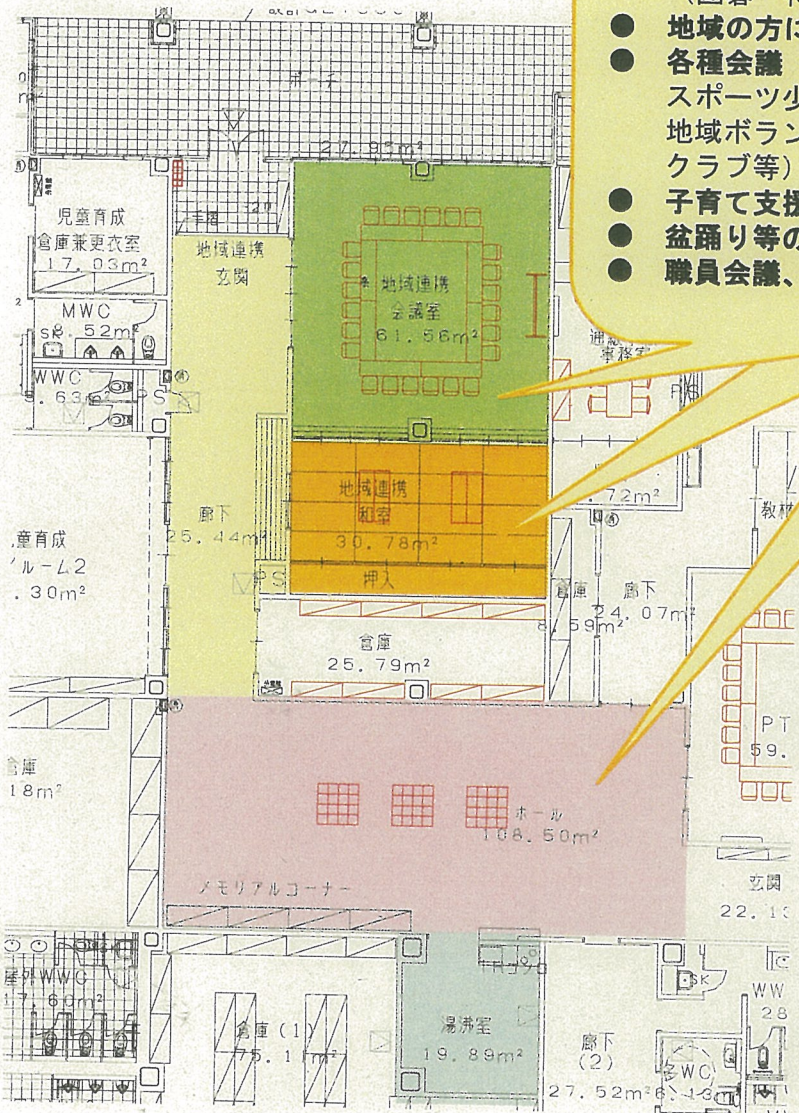
	プロムナード
	駐車場
	門・扉







# 地域連携室の活用方法について



- ふれあい学びの広場等の活動  
(囲碁・将棋、百人一首、読み聞かせ等)
- 地域の方による学習支援
- 各種会議 (PTA、自治会、民生児童委員、スポーツ少年団、教育研究団体、地域ボランティア、総合型地域スポーツクラブ等)
- 子育て支援の集い
- 盆踊り等の練習
- 職員会議、研修、教育相談など

## 【ふれあい学びの広場等での活用】



## 【地域の方による学習支援や読み聞かせ】



## 【各種会議の実施】



## 【給湯室で簡単な調理をして子どもたちと交流】



## 【子育て支援の集い】



## 【盆踊りの練習】



## ● 今後の方針

施設部会

活用方法の把握  
や提案

学校支援部会

運営/利用面での  
参考としてもらう

